

令和3年10月15日
熊本酸素株式会社
代表取締役社長 白瀬 嗣久

当社における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和3年10月15日16時現在、当社本社ビルに勤務する従業員15名（内勤職7名・営業職8名）が新型コロナウイルス(COVID-19)に感染していることが判明いたしました。

経過は以下のとおりです。

（経緯）

- ・ 10月9日(土) 18:00頃 1人目（内勤職）の陽性者を確認
19:00～熊本市保健所と連携調査開始
熊本市保健所指導により濃厚接触者なしとの判断
- ・ 10月10日(日) 接触者6名に抗原検査(研究用)陰性を確認
- ・ 10月11日(月) 16:00 2人目（内勤職）の陽性者を確認
18:30～熊本市保健所と連携調査開始
熊本市保健所指導により濃厚接触者なしとの判断
- ・ 10月12日(火)～10月13日(水)
接触者13名にPCR検査を実施 11名陰性を確認
- ・ 10月13日(水) 17:00 3人目（内勤職）、4人目（内勤職）の陽性者を確認
熊本市保健所とクラスターの可能性を協議
- ・ 10月14日(木) 9:00 5人目（営業職）、6人目（営業職）の陽性者を確認
クラスターの可能性を確認する
13:00～ 本社ビルに座席する全社員を対象に79名のPCR検査を実施
- ・ 10月15日(金) 9:00 全社員PCR検査の結果 9名（内勤職、営業職）の陽性者を確認
11:00 クラスターと確認し、熊本保健所と協議 これ以上の拡大を防ぐ為に
社名を公表し事業所内クラスターを公表することを決定
- ・ 10月15日(金) 16:00 熊本市保健所を通じ事業所内クラスターを公表

これまで当社では、厚生労働省・都道府県の要請や専門家会議からの指摘を踏まえて、いわゆる「3つの密」を避けるため、手洗い、手指消毒、マスク着用等、感染防止策の徹底を以下の通り進めて参りました。

- ・ 座席ごとのパーティションによる間仕切り感染対策
- ・ 時差出勤、テレワークの実施による出勤者数の削減
- ・ テレビ会議やWEB会議の活用および不要不急の社内会議・来客対応自粛
- ・ 出張自粛（会社許可制による）
- ・ 発熱等の風邪症状がある社員の出勤見合わせの徹底

現在、所管保健所の指導のもと、当該者の健康状態に関する経過観察、行動歴や濃厚接触者に関する詳しい調査を進めると同時に、当該者が勤務するエリアにて就業する全従業員に対し、PCR検査を実施致し、当該者が勤務していた事務所、およびトイレやエレベーターホールなど、共用スペースにつきましては消毒作業実施済です。

今後につきましては、所管保健所をはじめ関係機関と連携し、社員・ご家族の安全確保を最優先に社内外への感染拡大防止に向けて最大限努力して参る所存です。

尚、弊社物流部門、高圧ガス製造所及び配送部門は、本社ビルと別建屋であり
熊本市保健所より濃厚接触者及び接触者なしの判断です。

対応と致しまして、抗原検査キット（研究用）を毎朝自宅実施し、陰性確認後の出社ルールを運用します。今後の経過状況につきましては、適時更新配信を行って参ります。

関係各位の皆様方には、多大なるご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げますとともに何卒、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問合せ】

熊本酸素株式会社

執行役員部長 佐藤 光秀

執行役員部長 門内 久哉

保安部 次長 川野 雄作

TEL：096-355-3321